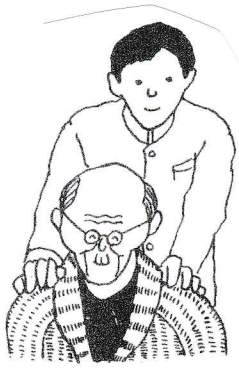

磯津言葉の調査（第 22 回）

第 22 回は、天候に関する諺（ことわざ）です。

① 動物に関するもの

区分	種別	諺（ことわざ）
哺乳類	猫	・ネコが顔を掻くと雨 ・ネコの鼻が乾くと雨
鳥類	一般	・鳥が低い所に巣を作ると嵐が来る（又は多い）、高い所に作ると嵐が来ない（又は　少ない）
	トビ	・トンビが日和を上げると晴れ ・トンビの高鳴きは日和が良い
	ヒバリ	・ヒバリが高い所を飛ぶと晴れ
	ツバメ	・トバが低い所を飛ぶと日和が悪い ・ツバメが下を飛ぶと雨
	スズメ	・スズメが朝にチュンチュン鳴くと晴れ ・スズメが水浴びすると雨（が近い）
爬虫類	—	—
両生類	アマガエル	・アマガエルが鳴くと雨（が近い） ・アマガエルが家に入ってくると雨（が近い）
昆虫	トンボ一般	・夕方にトンボがたくさん飛ぶと晴れ
	セミ一般	・セミが鳴き始めると照ってくる
	ツクツクボウシ	・ツクツクボーシがよく鳴くと暑くなる
	メマトイ	・カンボ多いと日和が悪くなる
	ムカゼ	・ムカデが出てくると雨（が近い）
	ミミズ	・ミミズが（たくさん）出てくると天気が悪くなる
	カタツムリ	・デンデンムシが出てくると雨（が近い）
	ナメクジ	・ナメクジ（ラ）が出てくると雨（が近い）

② 植物に関するもの

区分	種別	諺
—	—	—

—

磯津ことばを記録する会（連絡先）
桜井好基（e-mail uoza_suzukagawa@yahoo.co.jp　TEL 090－4233－5695）

○表内の誤りを含め、関係する古い言葉・伝承（ことわざ）等があれば会までお知らせください。